

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式							
M343A101		ドイツ語 I (German I)					国際力強化科目群		対面							
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態								
選択	1	1	医学部先進医療科学科	前期	月1	日本語		単独								
担当 教員	氏名 野村 文宏(非)															
	E-mail fnomura@nm.beppu-u.ac.jp 内線															
授業 の 概 要	初級ドイツ語の文法を中心にアルファベートの発音、単語の読み方、動詞の人称変化、名詞の性・人称代名詞、前置詞の格支配等学ぶ。さらに、母語ではない言葉を学ぶことにより、言語のもつ本質やコミュニケーション及びドイツの文化や考え方を学ぶことで、日本の文化やその在り方を相対化し反省的に考察する。															
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7	
目標1	ドイツ語の人称変化、冠詞類の変化などを暗記し、答えることができる。								○							
目標2	ドイツ語の簡単な文章を読むことができる。								○							
目標3	ドイツ語の簡単な文を作ることができる。								○							
目標4																
目標5																
目標6																
目標7																
目標8																
目標9																
目標10																
各DPへの関連度(計10)								10								
授業の内容																
1	ドイツ語という言語、アルファベット・発音①															
2	アルファベット・発音②、単語の読み方															
3	動詞の人称変化①															
4	動詞の人称変化②															
5	動詞の人称変化③															
6	名詞の性・人称代名詞															
7	名詞と冠詞の格変化(定冠詞・不定冠詞)															
8	前置詞の格支配①															
9	前置詞の格支配②															
10	前置詞の格支配③															
11	語順															
12	並列接続詞・従属接続詞															
13	名詞の複数形															
14	冠詞類の格変化															
15	前期授業の復習・まとめと、試験について															
ラ イ ク ニ ン グ グ ラ フ	A: 知識の定着・確認	○ 小テスト														
	B: 意見の表現・交換															
	C: 応用志向															
	D: 知識の活用・創造															
授 業 時 間 外 学 修 の 内 容 と 想 定 時 間	準備学修	準備学修はとくに必要ない。事後学修に力を入れて欲しい。														
	事後学修	授業で学習したことの復習(8h)、練習問題(15h)														
	想定時間合計	23														
教科書	在問進、『ドイツ語のスタートライン』、三修社、2006年、978-4384053708(2,090円)															
参考書	ドイツ語の辞書を持っていない場合には、次のものを薦めます。 在問進(編集責任)、『アクセス独和辞典 第4版』、三修社、2021年、978-4384060003(4,620円) 978-4384060003。 家族や親戚が使用した辞書がある場合には、使用できるかどうか確認するので、初回の授業に持参してください。															

成績 評価 の 方 法 及 び 評 価 割 合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10	
		暗記事項定着のための小テスト	20%	○									
		期末試験	80%	○	○	○							
注意事項	言語の習得のためには、暗記・理解し、習熟する必要があります。ドイツ語は暗記事項が多いと感じるかもしれませんが、真面目に取り組めば簡単に暗記できます。きちんと暗記したうえで考えながら学習すれば、ドイツ語は学習しやすい言語です。未知の言語に是非挑戦してください。												
備考	ドイツ語 I とドイツ語 II は連続していますので、ドイツ語既習者以外は、続けて履修することを勧めます。												
リンク													
	URL												